

# 「甲浦保・小・中学校パワーアップアクションプラン」

## ◆「めざす姿」実現のための取組について

テーマ・付けるべき力	保育園	小学校	中学校	家庭	地域
<b>チャレンジ精神</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①園児が自分の考えを自由に表現できる工作の環境を設定する。</li> <li>②何回でも挑戦する気持ちを大切に育てる。</li> <li>③園児の『やってみよう』気持ちを受け止め、自信がつくような声かけを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学級や児童個々の目標を設定させ、段階的に目標に向かわせる。</li> <li>②学校行事に向けて意欲的に取り組める指導・支援を行う。</li> <li>③児童が役割や仕事を意欲的にこなせるよう配慮する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒のチャレンジに対し肯定的な評価・励ましを行う。</li> <li>②行事や取組の振り返りを充実させ、次につながる指導や支援を行う。</li> <li>③生徒が自分自身で選択・決定する機会を設ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①親子で目標を決め、継続への支援と評価をする。</li> <li>②子どものチャレンジを応援し、「できる」と信じて声かけをする。</li> <li>③家庭での手伝いや料理などの体験を評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大人が生き生きと働く(活動する)姿を見せる。</li> <li>②『あきらめない 前向きに』を地域の合い言葉にする。</li> <li>③目指す地域像を子どもたちと共有し、一緒にチャレンジする。</li> </ul>
<b>コミュニケーション力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①異年齢交流の場を積極的に設定する。</li> <li>②園児が心を開いたり気持ちを伝えたりできるような関わり方を心がける。</li> <li>③園児同士で協力し合う場を設定し、やりとりの過程を大切に育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①発達段階に応じたマニュアルを作成しモデルを示す。(話し方・聞き方等)</li> <li>②個々が生き生きするような活動を設定する。</li> <li>③挨拶の取り組み強化月間を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒が自分自身の考えを全体に発表する機会や、他者の考えについて意見を述べる場面を多く作る。</li> <li>②教職員自らが適切な言動を心がけ、気持ちの良い挨拶や丁寧な言葉遣いに留意する。</li> <li>③1分間スピーチを活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①一日一回は一緒に食事をし、家庭での会話を大切にする。</li> <li>②一日の出来事や子どもが感じたことなど、子どもの話を最後まで聞く。</li> <li>③家族間や地域の方との気持ちの良いあいさつを心がける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大人から笑顔で明るくあいさつする。</li> <li>②大人も子どももよい言葉遣いを心がける。</li> <li>③地域で交流できる場を多く作り、世代に関わらず楽しくコミュニケーションできる機会を利用する。</li> </ul>
<b>自尊感情</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①園児の気持ちを代弁したり共感したりすることを心がける。</li> <li>②生き物や自然物を育てる環境を設ける。</li> <li>③園児の良さや頑張りを見逃さず、その場でほめたり認めたりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①お互いの良いところを認め合うような取り組みや声かけを行う。</li> <li>②ペアやグループでの活動を設定し、関係づくりを進める。</li> <li>③日常的に言葉かけをし、子どもたちを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生徒が互いに認め合う、褒め合う等肯定的評価を行う機会を多く設定する。</li> <li>②生徒の長所や良い言動を認め、タイムリーな評価を行う。</li> <li>③生徒も教職員もお互いに感謝の気持ちを多く伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもの頑張ったこと、出来たこと、気付いたことをしっかりほめる。</li> <li>②課題を達成した時はほめ、うまくいなくても否定的なしかり方はしない。</li> <li>③人の気持ちを考えるなど相手の立場を尊重する機会をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもたちの頑張りや良さを、感謝の気持ちとともに学校に伝える。</li> <li>②『良く出来た』と評価する言葉、『ありがとう』と感謝する言葉を大切に、子どもたちに声かけを行う。</li> <li>③子どもたちが活躍できる場(運動会や発表会)に積極的に参加し、感じたことや思いを伝える。</li> </ul>
<b>郷土愛</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の福祉施設を訪問する等、交流する場を設定する。</li> <li>②園行事を積極的に見てもらえるような環境作りや声かけを行う。</li> <li>③積極的に挨拶を交わすことで親交を図り、地域の人に興味関心を持たせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①授業等で郷土に対する学びを深めさせるような地域学習を設定する。</li> <li>②様々な行事を通して地域の方との交流を深めさせる。</li> <li>③はがきや手紙を活用し、地域の方を気遣う気持ちを育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域行事への協力体制を作る。</li> <li>②郷土のこころを取り入れた授業や体験を行う。</li> <li>③総合的な学習の時間の取組を充実させ、地域の良さや課題を学ぶ場を設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域の行事に子どもと積極的に参加し、感想や思いを共有する。</li> <li>②昔の行事や地域の特産物、歴史などを子どもに伝える。</li> <li>③お祭りや清掃に参加するなど、地域の方々との交流を大切にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①積極的に地域行事に参加し、地域の良さを伝える。</li> <li>②子どもたちが伝統や文化、歴史を学ぶ時間や場所を作る。</li> <li>③地域の大人も自然、歴史、風習、祭り等の地域理解を深め、その魅力を子どもたちに伝えていく。</li> </ul>
<b>学力向上</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①知的な好奇心を高めるような十分な環境を提供する。(パズル・ブロック・積み木、絵本等)</li> <li>②人の話を聞いたり、人に話したりする事が楽しめるような雰囲気作りを心がける。</li> <li>③園児の興味関心に共感する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①授業改善を推進する。</li> <li>②加力や放課後学習を通して基礎力の定着を図ったり応用力を高めたりする。</li> <li>③自主学習の手引きを作成し、児童が主体的な学習ができるように支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①教員自らが授業力を向上させ、『できた』を実感する授業を行う。</li> <li>②生徒が主体的に問題解決できる場面を設定する。</li> <li>③『めあて』を効果的に提示し、『まとめ』を共有させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもが学習に集中できる環境(テレビを消す・メディアの制限)を作る。</li> <li>②学習の目標(テストの成績や学習時間)を親と子どもと共有する。</li> <li>③毎日の宿題をきちんと終わらせるよう家庭でも意識して支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学習に関わる支援や協力に対して積極的に関わっていく。</li> <li>②ふれあい参観日等、子どもが学習に取り組んでいる様子を参観する。</li> <li>③交通安全指導、環境整備支援、防災学習等、地域ぐるみで子どもたちの成長を支援する活動に積極的に参加する。</li> </ul>
<b>生活習慣</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①バランスのとれた生活習慣が身につくようなうながしを心がける。</li> <li>②衛生面に気をつけ疾病予防につなげる。</li> <li>③園児が衣服の着脱や片付けを意欲的に取り組めるよう、具体的な援助や環境設定を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①朝礼やカードを活用し、児童の意識向上を図る。</li> <li>②月ごとに目標を設定させ、振り返らせることで、児童の生活改善を図る。</li> <li>③道徳科や食育等、学びを生かして大切さを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①生活7カ条を活用し、自分の生活を振り返らせる。</li> <li>②絶えず振り返る機会を作り、『当たり前』を意識させる。</li> <li>③生徒の見本となるような言動を心がける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①早寝、早起き、朝ご飯を実践し、規則正しい生活を心がける。</li> <li>②親も子どもも時間やルール、約束事を守る習慣を大事にする。</li> <li>③メディア、スマホ、ゲームの時間を決める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①あいさつやゴミ拾い、社会のルールを守る等、大人が手本を示す。</li> <li>②子どもの気になる生活や地域での行いはその場で声をかけ、学校にも連絡する。</li> <li>③礼儀やマナーを守る等、地域全体で意識して取り組む。</li> </ul>